

鬼北町における 5歳児健診の取り組みと課題

愛媛県鬼北町保健介護課
保健師 尾川優



目次

1. はじめに
2. 5歳児健診開始のきっかけ
3. 5歳児健診の流れ
4. 5歳児健診による変化と今後の課題



目次

1. はじめに
2. 5歳児健診開始のきっかけ
3. 5歳児健診の流れ
4. 5歳児健診による変化と今後の課題



鬼の棲む町『鬼北町』



鬼北町の特産品



◀ きじ

低カロリー・低脂質・高たんぱく
鶏肉より濃い味で、脂に上品な甘み

ゆず▶

【ゆず製品】
ゆずゼリー・ゆずの里ロイヤル・
ゆず胡椒etc...



鬼北町に棲む鬼たち



鬼王丸（おにおうまる）

身長：約5 m 体重：500 kg
場所：道の駅森の三角ぼうし



柚鬼媛（ゆきひめ）

身長：約5 m 体重：秘密💛
場所：道の駅日吉夢産地

鬼北町の現状

人口構成
(R7.4.1現在)

人口：8,991人

年少人口（15歳未満）：738人（8.2%）

老年人口（65歳以上）：4,220人（46.9%）

保育・学校

認定こども園 2 か所 保育園 1 か所

小学校 6 校 中学校 2 校 高等学校 1 校

医療・療育

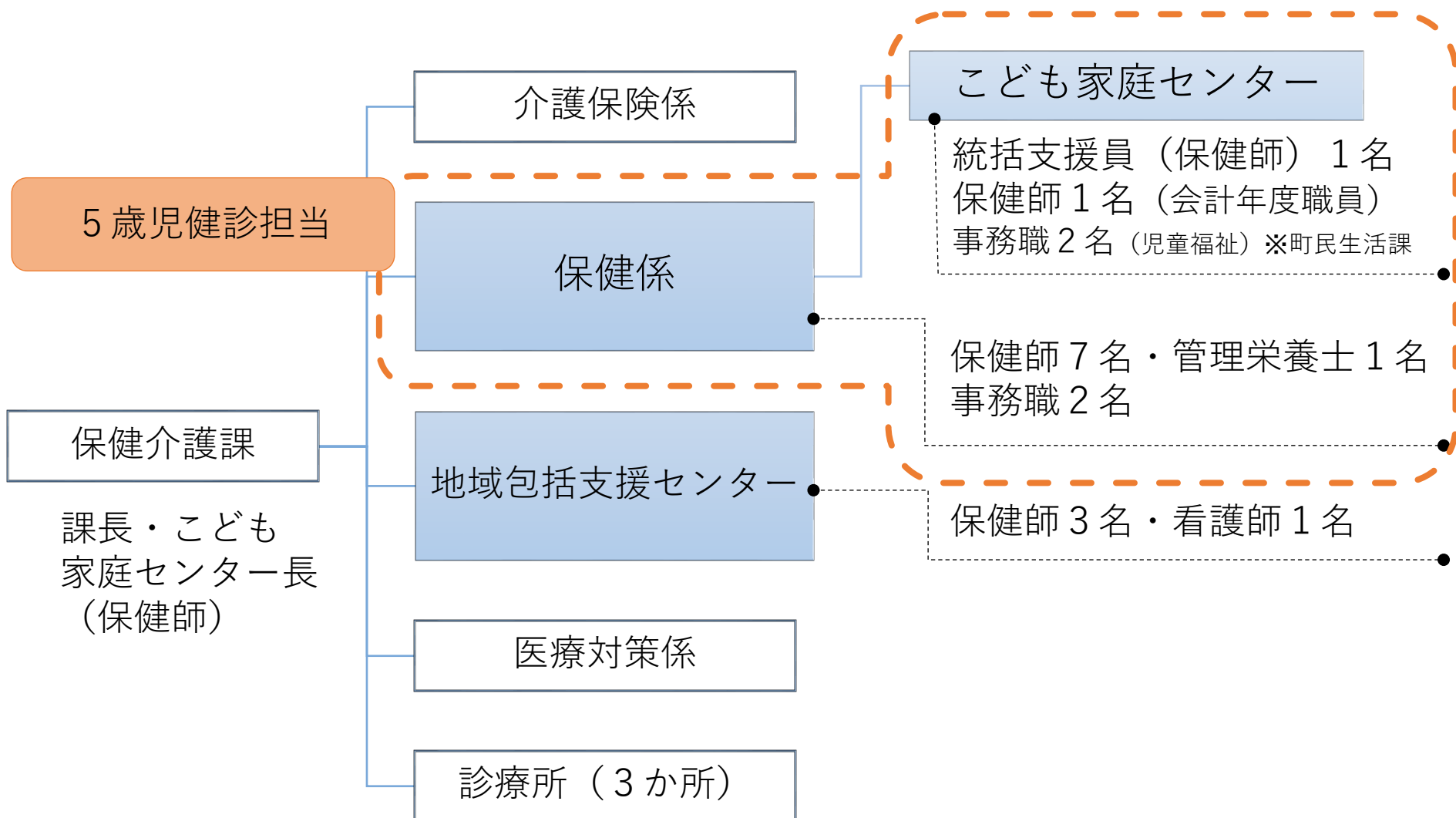
医療機関（小児科） 1 か所 旭川荘南愛媛病院

南愛媛療育センター

放課後等デイサービス 1 か所

相談支援事業所（障がい児） 2 か所

保健師等体制



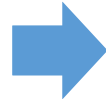
目次

1. はじめに
2. 5歳児健診開始のきっかけ
3. 5歳児健診の流れ
4. 5歳児健診による変化と今後の課題



5 歳児健診開始のきっかけ

H17 出生数 **74名**
(人口12,896人)



R 6 出生数 **32名**
(人口9,108人)

3 歳児健診以降、保育所からの問題提起

落ち着きがない、指示が入らない児の相談増加あるも
「3 歳児健診で指摘されていない」と受診に結びつかない！

- 就学前までに、成長の確認の場がないことが課題

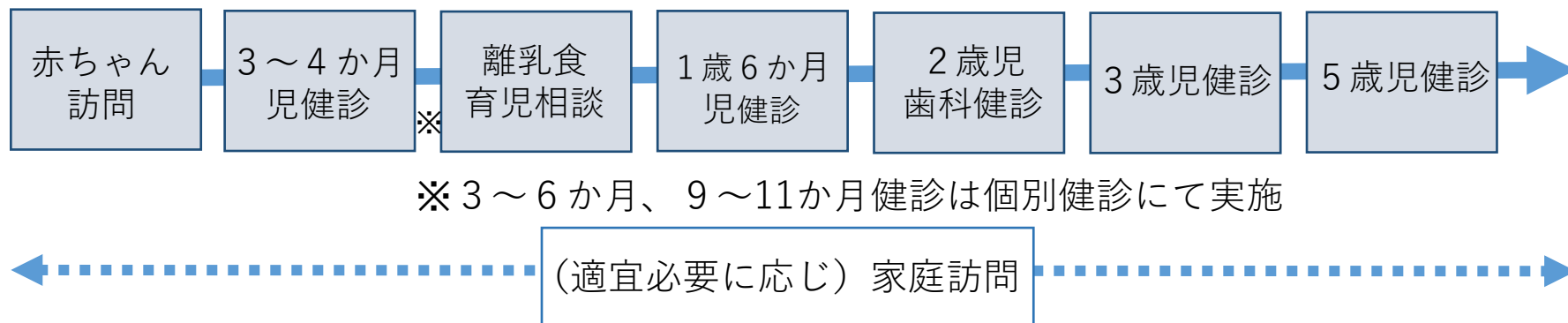
言語の理解や社会性など発達が著しい就学前に
支援が必要な児に対し早期介入

就学に向けた不安の解消・二次障害を防ぎ
スムーズな就学移行ができる

H27～ 5 歳児健診開始

児の発達支援体制

● 訪問・各種健診（集団）・育児教室



● 保育所訪問

町内保育施設へ保健師訪問（月1回）

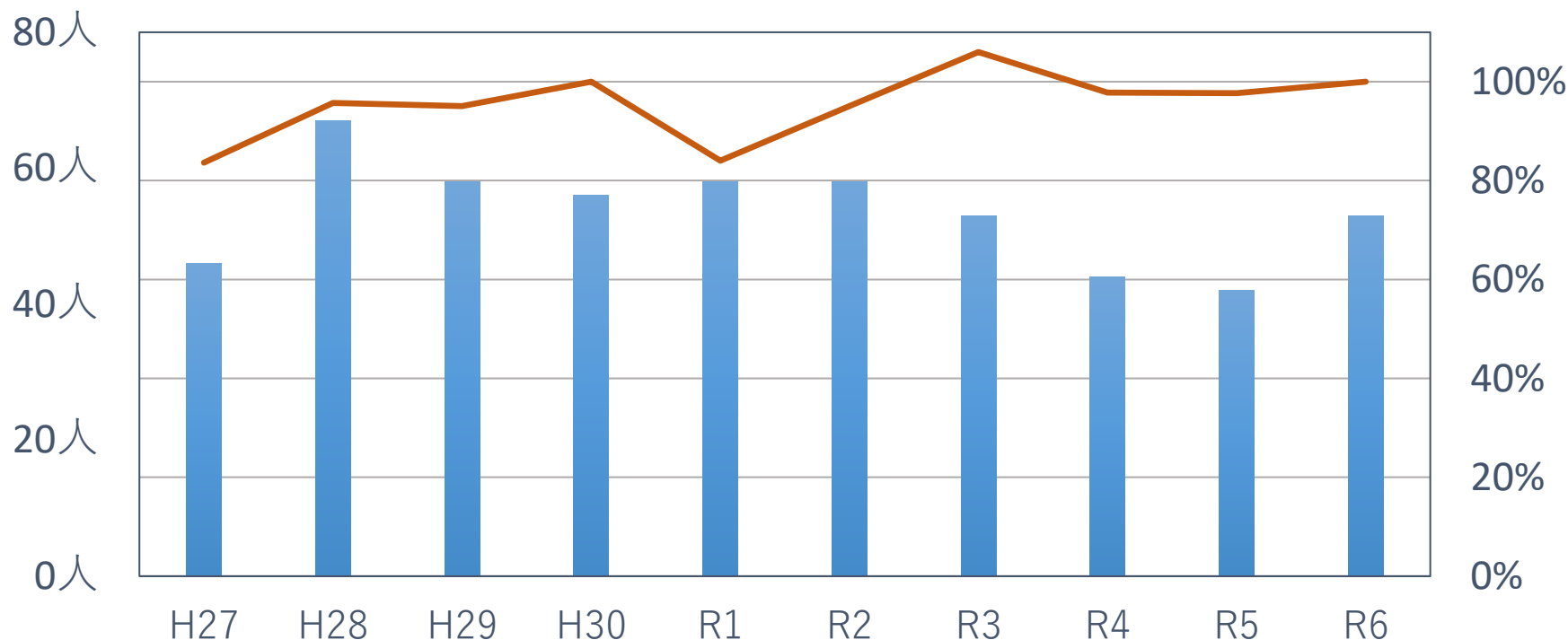
ほとんどの児が1歳までに入所 町内の保育施設（3か所）へ通う児が99%
虫歯予防教室、食育出前講座など保育所と事業連携



受診率の推移

5歳児健診受診率

■ 受診者数 — 受診率



※前年度未受診者が次年度に受診する場合があります、受診率が100%を超える年度がある

開始以降10年間 (H27～R6)

対象者：563名 受診者：535名 平均受診率：95.5%

目次

1. はじめに
2. 5歳児健診開始のきっかけ
3. 5歳児健診の流れ
4. 5歳児健診による変化と今後の課題



実施体制

- 実 施 場 所 総合福祉センターひまわり
- 実 施 方 式 悉皆・集団健診方式
- 開 催 回 数 年 3 ～ 4 回実施
1 日の対象者は15名前後
- 対 象 実施年度に満 5 歳になる幼児
（およそ 4 歳11か月～ 5 歳 2 か月）
令和 6 年度の対象児53名
- 日 程 調 整 健診医、言語聴覚士、心理職の派遣を依頼している
南愛媛療育センターと他の乳幼児健診も合わせて
年間スケジュールを前年度に調整

事前準備

- 保育所訪問（おおよそ 1 か月ごと）

保育士から児の様子を聞き取り、保育所での児の様子を観察

情報収集内容

児の日常・行事の様子 社会性が身についているか
気になる点 乳幼児健診の結果
療育への通所状況 児の発達に関する保護者の認識
兄弟の状況 生活リズム 養育環境



- 1 か月前までに保護者へ案内・問診票の送付

- 未受診者対策

案内文の再通知、キャンセル連絡受付時に次回の日程伝える
保育士から保護者へ受診勧奨の声かけを依頼

記入日 年 月 日

ふりがな 幼児氏名		男・女		生年月日	H 年 月 日 年齢 歳 か月	住所	東北町大字 No ()
兄間の保育者		保育所・幼稚園・父母・他 ()		これまでの病気やけが:			
家族構成	続柄	年齢	職業	健康状態	既往歴		
				良・ ()			
				良・ ()	現在治療中の病気やけが: ()		
				良・ ()			
				良・ ()	1歳6カ月健診: 未受診 受診した 結果 問題なし 経過観察 ()		
				良・ ()			
			良・ ()	3歳児健診: 未受診 受診した 結果 問題なし 経過観察 ()			
			良・ ()				

備考

1	スキップができますか	はい ・ いいえ
2	ブランコがこげますか	はい ・ いいえ
3	片足でケンケンができますか	はい ・ いいえ
4	お手本を見て四角が書けますか	はい ・ いいえ
5	ひらがなの目の名前が読めますか	はい ・ いいえ
6	自分の左右は分かりますか	はい ・ いいえ
7	発音はハッキリしていますか	はい ・ いいえ
8	ボタンのある服の着替えは自分で出来ますか	はい ・ いいえ
9	大便が1人でできますか	はい ・ いいえ
10	じゃんけんの勝敗がわかりますか	はい ・ いいえ
11	遊びのルールがわかりますか (イスとりゲーム、ごっこ遊びなど)	はい ・ いいえ
12	保育所での出来事を家で話すことができますか	はい ・ いいえ
13	落ち着いて話を聞くことができますか	はい ・ いいえ
14	危険なものや場所などの理解ができますか	はい ・ いいえ
15	音やにおいに敏感だと感じることがありますか	いいえ ・ はい
16	かんしゃくを起こして大変なことがありますか	いいえ ・ はい
17	指示が通じていないと感じることがありますか	いいえ ・ はい
18	こだわりが強いと感じることがありますか	いいえ ・ はい
19	目が悪いのではという不安がありますか	いいえ ・ はい
20	耳の聞こえに不安がありますか	いいえ ・ はい
21	直近の身長、体重をご記入ください 身長()cm 体重()kg	
22	起床・就寝時間は何時ですか？ (起床 時頃、就寝 時頃)	
23	テレビやビデオを自宅でどれくらい見ますか 平日() 休日()	
24	スマホや携帯を子どもが使うことがありますか	いいえ ・ はい
25	子育ては楽しいですか	はい ・ いいえ
26	育児を相談する相手はいますか	はい ・ いいえ

親や子育ての状況

・「はい」「いいえ」に振り分けることが難しい質問もあると思いますが、過去1か月の状況で多い方に○をつけてください
・場面によって違うなど具体的な状況がある場合は備考欄にご記入ください

No.	質問	答え	No.	質問	答え	No.	質問	答え
1	3食の時間が不規則ですか		7	子どもがうるさい時、お菓子を食べさせて静かにさせますか		13	マヨネーズを常に食卓に出していますか	
2	欠食することはありますか		8	子どもが自由にお菓子やジュースを飲食できる環境ですか		14	牛乳は何杯飲んでも良いと思われませんか	
3	朝食を食べる時、お腹が空いていないことが多いですか		9	食卓は大皿盛で、好きな物を好きなだけ食べられますか		15	菓子パンを食べる機会が多いですか	
4	朝食は子どもだけで食べることが多いですか		10	食事の時、ジュースを飲みますか		16	味付けは濃い方ですか	
5	外食やファストフードを利用することが多いですか		11	夕食の後、デザートや夜食を食べますか		17	油を多く使った料理が好きですか	
6	食事時間は20分以内のことが多いですか		12	食後、食べすぎたということが多いですか		18	備食はありますか	

そのため、「はい」が、1つでもある場合には、その項目を改善しましょう。

事前カンファレンス

- 参加者：保健師、管理栄養士
対象者一覧表をもとに協議
- 参加スタッフ以外
健診日までに紙面で情報共有

検討内容

問診で追加し情報収集する点を整理
心理相談（希望制）対象者の洗い出し
家族・生活状況等の追加情報

対象者一覧					
年齢	性別	保育園 (小学校)	1歳6か月健診	3歳児健診	備考（保育園での気になる様子等）
4歳11ヶ月	男		・左足アキレス固 さでリハビリ中 ・精神発達遅滞疑 いで要精密	集団での指示の通り にくさ➡加療中	家の排便はおむつでしているが、保育所ではトイレでできる。春と比べ慣れたことの理解は進んでいるが、新しいことは何度か説明が必要。呼びかけに気づきにくい。友達との距離が近く、くっついたり顔を近づけていたが落ち着いてきた。
4歳11ヶ月	男		問題なし	問題なし	座って話を聞くことが難しい。座って時間が経つと前後にゆれたり、じっとしてられない。食事は座って食べることができる。意欲もあり、運動神経はよい。衝動的に手が出ることもある。習慣づいていることはできるが、言語理解は難しいことがある。折り紙は上手に折れない。ぬり絵はできる。
4歳11ヶ月	男		精神発達遅滞疑 い・言語発達遅滞 ➡要精密	精神発達遅滞・言語 発達遅滞➡加療中	ASDの診断あり、療育手帳を取得。環境や習慣の変化が苦手。慣れていくことで、できるようになってきている。自分の思い通りにならないと怒って訴えたり泣いたりすることがあるが、「〇時になったら」など明確に指示を出すと切り替えられるようになっている。母親も理解しており、療育にも通っており、就学についてもしっかり考えている。

▲対象者一覧表内容

保育所名、就学予定の小学校名、

1歳6か月・3歳児健診の結果、療育の状況

保育所訪問で把握した、児の様子、保護者の認識、生活リズム、家族環境

タイムスケジュール

10 : 00	会場準備		
11 : 00	事前 カンファレンス	第 1 部	
12 : 00		受付	
13 : 00		問診・計測・言語相談・就学前相談・栄養相談・心理相談	第 2 部
14 : 00		集団遊び・診察 保護者座談会	問診・計測・言語相談・就学前相談・栄養相談・心理相談
15 : 00		保健指導	集団遊び・診察 保護者座談会
16 : 00			保健指導
17 : 00	健診後 カンファレンス		

健診内容と担当職種

- 問診・計測 保健師
- ことばの相談 言語聴覚士（南愛媛療育センター）
- 栄養相談 管理栄養士
- 就学前相談 小学校特別支援教育コーディネーター
- 集団遊び 保育士を中心に全スタッフで観察
- 保護者座談会 統括支援員・保健師
- 診察 小児科医（南愛媛療育センター）
- 育児相談（希望制） 保健師
- 心理相談 心理判定員（南愛媛療育センター）

5歳児健診の実際①



受付



名札



問診・計測



ことばの相談

5歳児健診の実際②



栄養相談



待ち時間



待ち時間

5歳児健診の実際③



診察



心理相談



保健指導



保護者座談会

R 6 年度から実施

就学前相談

特別支援コーディネーター（2名）対応
就学までに身に付けてほしいことの説明
児と遊びを通し様子を観察
特別支援学級・通級指導教室の見学紹介



楽しい小学校 —入学までに少しずつ—



こんなことにも目を向けて、成長を見守りましょう。

○ 自分のことができるかな

- ・ 洗顔・歯磨き・うがい・手洗い
- ・ 衣服の脱ぎ着と脱いだものの始末
- ・ 排泄の仕方（毎朝の排泄・水洗トイレの使い方）
- ・ 使ったものの片付けと整理整頓（はきものをそろえることから）
- ・ 早寝、早起き、朝ごはん
- ・ テレビ・ゲーム・スマホの時間（家庭内でのルール作り）



○ 人の話が聞けるかな、おはなしができるかな

- ・ 返事（はい・いいえ）をする。
- ・ あいさつ（おはよう・さようなら・ありがとう・ごめんなさい）をする。
- ・ 自分の名前を言う。
- ・ 自分の思いや気持ちを表現する。
- ・ 聞かれたことに答えられる。



○ 友達と仲良く遊べるかな

- ・ よいことと悪いことの区別がつく。
- ・ 人の嫌がることを言ったり、したりしない。
- ・ 集団生活のルール（順番を守り、譲り合う）を守る。



○ しっかり3食食べているかな

- ・ 好き嫌いをせず、何でも食べられる。
- ・ 食事のマナー（箸の持ち方、姿勢）を身に付ける。
- ・ だらだら食べず、決まった時間内に食べ終える。



しつけのポイント

- ☆ ほめて励ましましょう。
- ☆ おうちの方も一緒にして、手本を示しましょう。
- ☆ 子どもの話を最後まで聞きましょう。
- ☆ 小学校入学への希望や夢をもたせましょう。
- ☆ 一緒に料理、一緒にお散歩、一緒に遊びなど、お子さんと一緒に過ごす時間をつくりましょう。

発育や就学について、
いつでもお気軽にご相談ください。
鬼北町教育委員会
鬼北町保健介護課
鬼北町内の小学校
鬼北町内の保育所



集団遊び

チェックポイント

- ①ことばの指示に応じることができるか
- ②見本を見た後、ことばの指示で模倣できるか
- ③自分の名前が言え、呼ばれたときに返事ができるか
- ④話をしている間座って待てるか（集中力）
- ⑤集団でゲームができるか（集団行動）
- ⑥じゃんけんの勝ち負けが理解できるか（ルールを理解）
- ⑦数の概念
- ⑧バランスをとって飛び跳ねることができるか

- 時間：1回30分程度
- 対象児数：1回7～8名程度
- 担当スタッフ：保育士3名
- 観察者：全スタッフ

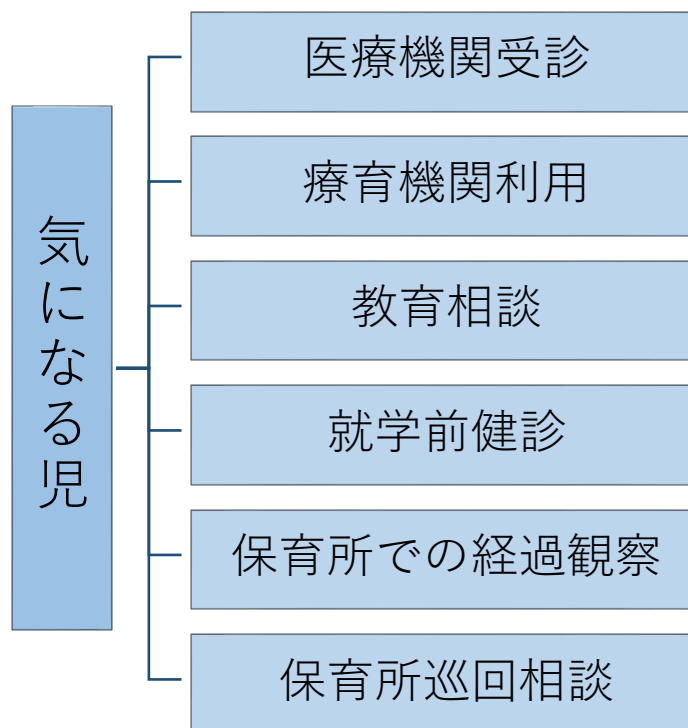
集団遊びの様子



健診後カンファレンス

- 参 加 者 健診医を含む、全スタッフ参加
- 協議内容 診察結果、各ブース・待合での対象児の様子
保護者の訴え・反応、家族環境等の追加情報を整理

↳ 支援の役割、確認時期、介入方法等、今後の方向性を検討



目次

1. はじめに
2. 5歳児健診開始のきっかけ
3. 5歳児健診の流れ
4. 5歳児健診による変化と今後の課題



健診後の保健と多職種連携

- 医療機関紹介
- 療育機関紹介
- 保育所巡回相談の依頼

医療

- 健診結果を情報共有
- 保育所訪問で経過観察
- 教育相談の案内・勧奨

保育所

保健

福祉

- 児童発達支援等の
障害福祉サービス導入
- 相談支援専門員と連携

教育

- 就学予定の小学校と
情報共有
- 教育支援委員会に出席

健診後の教育支援内容調査

▶ 就学に向けた不安の解消、支援が必要な児に早期介入できたかどうか？

対 象 者 H27年度～R4年度の5歳児健診受診者 440名

調 査 年 度 令和6年度時点

学 年 小学1年生から中学2年生（調査時）

教育相談のタイミング

就学前

小学校入学後

教育支援委員会の判断

特別支援学校

特別支援学級

通級指導教室

支援員配置

分析結果①

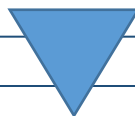
「5歳児健診受診者のうち支援※を受けた割合」 H28～R6教育支援委員会の判定結果より

受診年度	受診者数	R 6 年度時点				R6年度時点 の学年
		支援なし	支援を受けた人数		就学前 人数（割合）	
			就学後 人数	就学前 人数（割合）		
H27	46	38	8（17%）	6	2（25%）	中2
H28	67	52	15（22%）	7	8（53%）	中1
H29	58	47	11（19%）	6	5（45%）	小6
H30	56	48	8（14%）	3	5（63%）	小5
R1	58	50	8（14%）	1	7（88%）	小4
R2	58	49	9（16%）	2	7（78%）	小3
R3	53	44	9（17%）	1	8（89%）	小2
R4	44	30	14（32%）	1	13（93%）	小1

（※ここでの支援とは、特別支援学校、特別支援学級、通級指導教室、支援員配置の判定を受けること）

分析結果②

H27の受診者（R 6 年度に中学 2 年生）
R 6 年度時点で 8 名支援あり（受診者のうち**17%**）
そのうち、2 名が就学前に支援が決まっていた



H27～R 4 の受診者
令和 6 年度時点で平均19%と一定数支援を受けている
一方、就学前に支援を受ける人数は**増加傾向**

近年の受診者については、就学後でないと把握しにくい学習障害など
学年が進む中で課題が顕著になり、今後支援を開始する可能性はある

入学時から、子ども自身の能力や状態に合わせた適切な就学先に繋がっている

5 歳児健診の成果

- ▶ 就学前に教育相談を受け、小学校入学時から支援を受けられる児が**増加**
児の状態に合わせた環境で就学をスタートできる
- ▶ 5 歳児健診で多職種が関わることで、その後医療機関や保育所、小学校との**連携がスムーズ**に

経過観察や受診勧奨、療育の開始、教育相談を勧めるなど
支援に結び付くように連携して取り組んだ成果

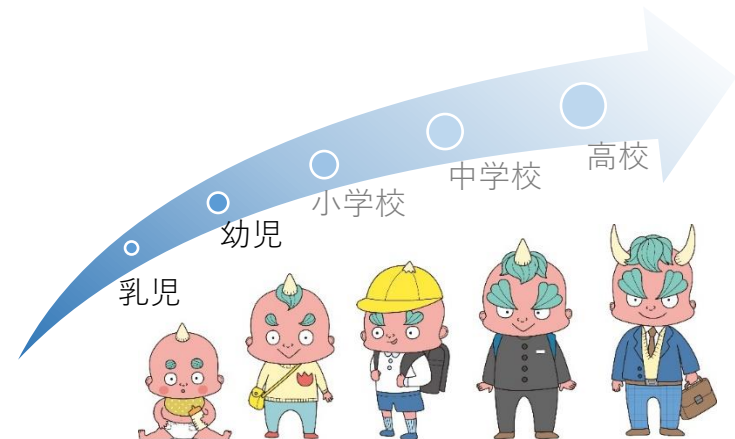
5 歳児健診から見た問題点

個別の支援が主で、健診後のフォローアップ
教室・発達に悩みを抱える保護者のつとめなし

⇒家族を支える体制が希薄

就学以降、児とその家族の支援の中心は学校

⇒保健師が支援継続ケースは少数



今後の課題

児だけでなく保護者への支援体制を整える

- 保護者勉強会・交流会の実施
- ペアレントメンターカフェの開催

R 6 からの新規事業

ライフステージに合わせた支援の充実

- 乳幼児期だけでなく、学童期以降も支援を継続

さいごに

